

ゴスペルについて紹介と共に去年の活動についてお話ししたいと思います。

まず、●ゴスペルとは goodspell 良い知らせ、ポジティブな言葉というのが語源です。  
この学校では授業の中で、ゴスペルを学び、楽しく、失敗できる安全な環境で、音楽だけでなく

人間性にも焦点をおいて学んでいます。

去年 SBMSSA ゴスペルクワイヤーはこんな活動をしました。

●7月27、28日 STV ホールや学校の LS-1 で行われた STV どさんこ町内会夏祭

●10月12日小樽の酒井町商店で行われたオタルスウィートハロウィンなどに総勢約60名で参加してきました。

今回はその中でも●joinalive でのゴダイゴさんのバックコーラスプロジェクトについて紹介したいと思います。

●joinalive とは、岩見沢市にて行われている、野外音楽フェスティバルの一つです。  
動員数は例年3万人以上を超え、2010年から始まり今回で10周年を迎えました。

お話をいただいた時はメンバー全員大盛り上がりでした。

●そして本番の約1ヶ月前から曲に合わせた振り付けや、候補が上がっている曲の練習がはじまりました。

曲の練習をしていくなかで改めてゴダイゴさんの  
名曲の凄さを感じさせられました。

ゴダイゴさんとは本番直前のリハーサルでしか曲を合わせる機会が無いということだったので、本番を想定し、自主的に何度も練習を重ねていきました。

当日を迎え、リハーサルから堂々とプロと同じようにステージに立とうという意思を持って望みました。

●本番では曲の尺が変わったり、パフォーマンスが変わったりと変更点もありましたが柔軟に対応し、本番は大成功に終わりました。

●プロのアーティストの演奏技術、グルーブ感などを体感し、とても良い経験になりました。誰もが憧れる方とステージで共演できたことを心から誇らしく思っています。そして本番後にミッキー吉野さんのお話を聞く機会があったのですが、ミッキー吉野さんが「あんなにいろんな世代の人たちが1つになり、お客さんがタオルを回して盛り上がってるのを見るのは初めてだ」とおっしゃっていたそうです。そんな素晴らしいステージの1つに携われたことをとても嬉しく興奮しました。

そして今日はその興奮のステージを皆さんの前で、パフォーマンスとして披露したいと思います！

●一緒に歌わせていただいた曲の中から銀河鉄道 999 です。お聞きください！